

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	14 - 058	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 - 1	局・課名	子ども青少年局 保育運営課
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	(仮称)保育士等研修委託事業			
関連事業	事業費	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
		0	0	8,000
	事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント			
平成27年度からの「子ども子育て新制度」の本格実施を控え、「質の高い幼児教育の一層の促進等」が今後さらに求められる中、保育の実施責任を負う本市が、市内保育施設に対し系統化した研修を提供することにより、保育士等の専門的知識や技術を向上を図り、全市的な保育サービスの充実につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立・民間保育園及び認可外保育施設の職員が同じ研修に参加し、本市全体の保育の質の向上をすすめる。 ・ 専門的知識を有する事業者に保育・幼児教育の研修事業を委託することにより、より幅が広く系統化した研修内容を提供する。 			
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)			
【階層別コース】 (29講座) ・ 初級講座 (経験年数5年未満の保育士) ・ 中堅講座 (経験年数5年以上の保育士) ・ リーダー講座 (主任又は経験年数10年以上の保育士) ・ 施設長講座 (施設の管理者) 【課題別コース】 (16講座) ・ タイムリー講座：「新制度」をはじめ、保育に関する最新情報への理解を深めることで保育の質及び保育所職員の質の向上をはかる。 ・ 実技講座：多様な保育実践事例を通して保育実践力を高め、保育の質及び保育所職員の質の向上をはかる。 【基礎コース】 (6講座) ・ 保育施設への再就職を希望する保育士 (潜在保育士) 及び保育施設で就労して間もない保育士に必要な安全管理等の基礎研修を行い、安定した保育士確保につなげる。	項目	25年度予算	25年度要求額	内容・積算等
	研修業務委託料		8,000	
	合計	0	8,000	
			その他 特記事項	
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】		
	「新制度」を見据え、質の高い幼児教育・保育を促進していくため、保育士等の研修参加の機会を増やし、専門的知識と技術の向上を行うため、系統的な研修事業を委託する。	平成26年度の事業を検証し、平成27年度の研修事業の企画に繋げる。		